S A M E G A W A

さめがわ

[広報] 鮫川村広報誌

No. 585
平成15年1月1日発行
JANUARY 2003

1

新春特別企画◉

2003 感動の予感。

新しい命が生まれる…



■年頭のごあいさつ
芳賀文雄村長　藤田好幸村議会議長

■ほっとニュース
第13回鮫川村民駅伝競走大会
２つのイルミネーションが点灯 ほか

[表紙モデル]
岡部颯馬くん(赤坂西野字大塩)



行政水準の向上に全力を

鮫川村長　**芳賀　文雄**

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお健やかに迎えられましたこと、お喜び申し上げますとともに、日ごろ村政各般にご支援とご協力を賜っておりますことに対し、心から感謝を申し上げます。

昨年は前年に引き続き天候に恵まれ、農作物は豊作となりましたことは、皆様とともに喜びとするところであります。

一方、長引く経済不況により住民生活は容易でない年となり、一日も早い景気の回復が待たれるところであります。

村においては、懸案でありました役場庁舎がお陰様で七月末に完成し、八月から新しい庁舎で業務を開始いたしました。長い間、皆様にご不便をおかけしておりましたが、新庁舎の完成を機に、全職員が心を新たに行政水準向上のために全力を尽くして参る所存であります。

また、生涯を通じた健康づくりのため、保健施設と医療機関（国保診療所・歯科診療所）を併設し、一体的なサービスを提供する「保健センター」を現在建設中で、四月から運営を開始することにしております。

さて、平成十五年度の村の予算については、国・県ともに厳しい財政状況のもと、現在、編成作業を進めているところであります。特に、経済不況による税収不足や急速に進行する少子・高齢化対策などが重要な課題となっており、地域を支える住民の負担を抑制しながら、現行の行政サービスを維持し、さらに向上させるための取り組みが求められております。

平成十五年度の重点事業といたしましては、合併処理浄化槽設置事業、簡易水道の拡張、図書館の充実、農林道の整備、林業振興、中山間地域等直接支払交付金事業などを計画しております。また、国道二八九号改良事業、国道三四九号バイパス工事および県道改良工事の早期完成を推進して参ります。

町村合併につきましては、昨年七月に「棚倉町・塙町・鮫川村合併協議会」を設置し、現在、三町村での合併の是非について具体的な検討を進めております。今後は住民説明会を計画してまいりますので、多数の参加をお願いしたいと思います。

引き続き、村づくりの基本理念である「住んでみたいむら・住みつづけたいむらの創造」を念頭におき、誠心誠意取り組んで参りますので、皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年も村民の皆様にとりまして、幸多き年となりますようお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

謹賀新年



魅力ある地域づくりのために

鮫川村議会議長　藤田 好幸

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健康で希望に満ちた初春を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、二十一世紀二年目の年でありましたが、長引く不況と雇用問題、市町村合併問題など、国内外ともに不安材料の多い年でありました。

しかし本村では、交通死亡事故ゼロ二千日達成、役場新庁舎の着工、鮫川村消防団の消防庁長官表彰、村税の四十五年継続完納など、さまざまな明るい話題で幕を開け、念願の役場庁舎や西部地区・塚本地区の水道施設なども完成し、現在、保健センター建設も着々と進んでおります。

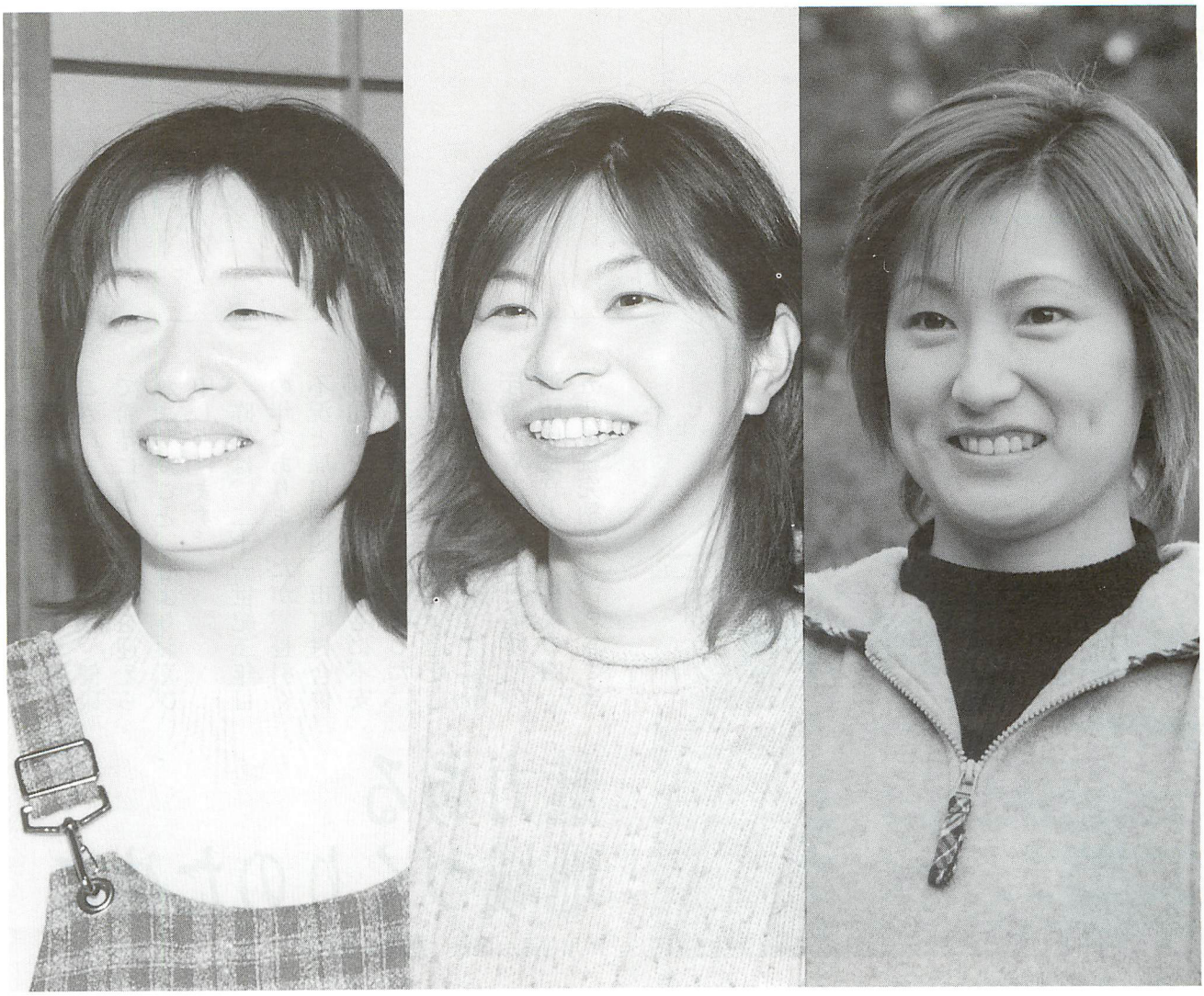
こうした鮫川村の特色ある事業がスムーズに進行しておりますことは、村当局の努力はもちろん、村民皆様のご理解とご協力のたまものであると思っております。また、昨年は小学校統合問題も具体的に議論され、今年四月には西野小、西山小、富田小、渡瀬小、鮫川小の五校が統合の運びとなりました。これからは、残された校舎の活用などが大きな課題となって参ります。皆様とともに、地域活性化のための施設として有効に活用されますことを期待したいと思います。

学校教育が大きく見直されている昨今、教育問題は鮫川村の将来を左右する重要な課題でありますが、家庭教育も将来を担う子どもたちにとってますます重要になって参ります。小学校の新たなスタートの年に、皆様方のさらなるご協力をお願いしたいと思います。

町村合併については現在、法定合併協議会、各専門部会などで具体的に検討されております。村議会においては昨年、村民の皆様方に意向調査をお願いしましたところ、多くの方々にご協力いただきましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。町村合併をはじめ、諸問題について皆様方の意向を行政に反映させるべく、議会としてもさらに努力を傾けて参ります。

新年を契機に心を新たにし、常にプラス志向を忘れずに、村民の皆様が地域を誇りとし、鮫川村に住む喜びを噛み締めることができるような「魅力ある地域づくり」の実現を目指して議員一同、全力で取り組んで参ります。

本年も、鮫川村にとりまして大きな飛躍の年でありますことを願い、皆様のさらなるご健勝をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



新春特別企画◉

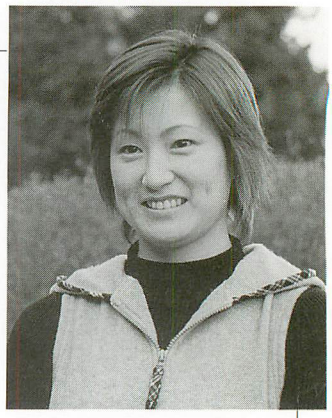
2003 感動の予感。

新しい命が生まれる…



「赤ちゃんができた」
それは、両親はもちろん、家族にとっても
大きな喜びであり、
大切な命を守り、育てるという責任が
一つ増えることでもあります。
さて、今月は新春特別企画として、
今年、出産を控えている方々の中から
三人に話を伺いました。
二〇〇三年——。大きな産声とともに、
新たな感動が生まれます。

Yoshiko SAITO



斉藤　美子さん(28歳)
赤坂西野字草牛在住。平成11年３月にご主人の博文さん(現在28歳)と結婚し、結婚５年目となる今年６月に初めての出産を迎える。

「おめでとうございます」その一言を告げられたとき、本当に感動しました。

初めての妊娠。うれしいと思う反面、大きな不安もあります。

結婚して二人だけの時間を過ごしたかったから、しばらく子どもはいらないって思っていました。周りの人たちからは「まだできないの？」なんて何度も言われましたけどね（笑い）。

結婚して三年が過ぎたから、そろそろ子どもが欲しいなって思っていたところ、間もなく妊娠。二人で病院に行って、「おめでとうございます」の一言を先生から告げられたときは、思わず「やったあ」って二人で叫んでしまいました。本当に感動しましたね。家に帰って家族に報告すると、みんな喜んでくれました。待ちに待った報告だったみたいですね。

私の場合、つわりもほとんどないし、まだおなかもそんなに大きくないから、妊娠しているという実感がわかないんですよ。まだ信じられないって感じです。



第１子の誕生を待つ斉藤さん夫妻

2003
感動の予感。
新しい命が生まれる…①

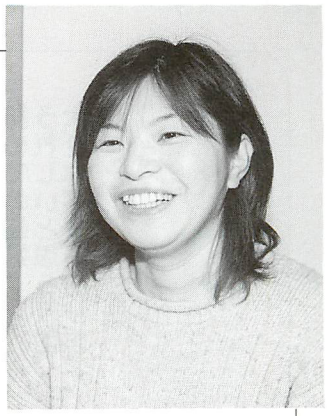
その反面、初めての経験ということもあって、「無事に生まれてくるのかな」とか「おなかの中で順調に育っているのかな」なんて、今のところ期待よりも不安の方が大きいというのが正直な気持ちですね。

ちょうど元旦の日に妊娠五か月目に入ります。半年後を楽しみにして、おなかの赤ちゃんの成長を二人で見守っていきたいと思っています。主人も「赤ちゃんが生まれたら、お風呂は俺が入れるよ」なんて今から言っているんですよ。

そして、まだまだ先のことだけど、子どもが生まれてある程度大きくなったら、いろんな所に遊びに連れて行って、写真をいっぱい撮ってあげたいですね。

（談）

Tomoko DOTEUCHI



土手内智子さん（34歳）
赤坂中野字東前田在住。専業主婦。５月に第３子を出産予定。ご主人の吉美さん（34歳）、長女・麻由ちゃん（５歳）、二女・茉奈ちゃん（３歳）の４人暮らし。

3人目が生まれたら、毎日がもっと楽しくなりそうです。

上の二人が女の子だから、できれば次は男の子…なんて思ったりもするけど、五体満足ならどちらでもいい。とにかく健康であれば…。お父さん（夫）もそう言っています。

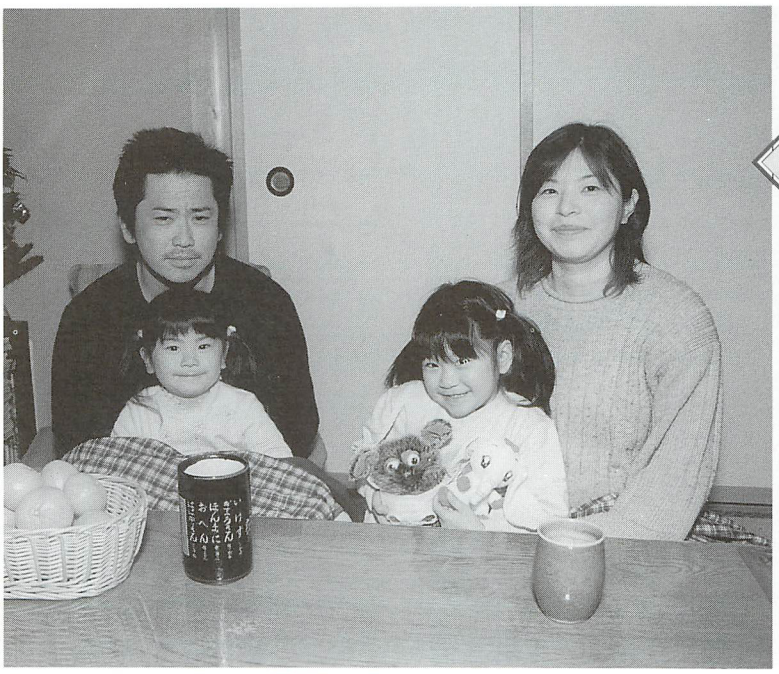
子どもたちも、「私がおむつを替えてあげるね」とか「私がミルクを飲ませる」なんて言って、赤ちゃんが生まれるのをとても楽しみにしているようです。

一人目のときは、子育ての面で多少の不安はあったけど、三人目の今はほとんど不安はないですよ。それ以上に楽しみという気持ちの方がずっと大きいですからね。

普段から二人で子育てをしていますから、お父さんがお風呂に入れてくれたり、遊び相手になってくれたりして、子どもたちの面倒をよくみてくれます。二人で協力しながら子育てを楽しんでいるって感じです。

休日は、家でのんびりと過ごすことが多いけど、近くに小さな子どもが遊べる公園でもあればいいなと思います。

2003
感動の予感。
新しい命が生まれる…②



日々の生活を楽しんでいる土手内さん一家

二人の子どもたちも赤ちゃんが生まれるのをとても楽しみにしています。

子どもを遊ばせながら、お母さん同士で情報交換や悩みの相談ができる。そこから子育ての輪が広がれば、もっともっと子育てが楽しくなるんじゃないかな。

自分の思い通りにいかなくてイライラするときもあるけど、そんなときに頼りになるのは、やっぱりお父さん。そして、子どもたちのあどけない寝顔をみていると、本当に産んでよかったなって思いますね。

子どもがいると、家の中がとてもにぎやかです。三人目が生まれたら、毎日がもっと楽しくなりそうですね。（談）

Masako HASHIMOTO



橋本　正子さん(29歳)
赤坂中野字新宿在住。看護師。４月に第３子を出産予定。ご主人の剛男さん(37歳)、長女・明寿香ちゃん(４歳)、二女・侑香ちゃん(２歳)、義母・ツマ子さんの５人暮らし。

時間のゆとりはないけれど、「心」にゆとりを持って子育てしたい。

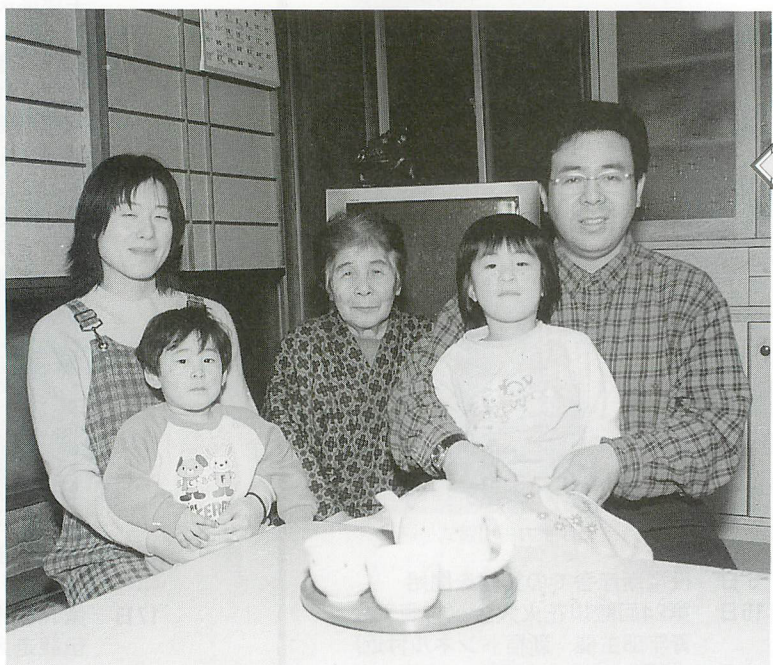
ばあちゃんのお陰で安心して子育てができる。感謝しています。

2003
感動の予感。
新しい命が生まれる…
③

あと三カ月ちょっとで家族が一人増えます。子どもたちも待ち遠しいみたいで、「赤ちゃん、大きくなった?」とか「早く生まれてきてね」なんて言いながら、おなかを一生懸命なでてくれるんです。長女の明寿香は「女の子がいいな」と言って、すでに名前まで決めているんですよ(笑い)。

我が家の場合、子育てについては、特にばあちゃん(義母)に苦労をかけているなあって思います。私たち夫婦が共働きで勤務時間も不規則なため、私たちがいないときは、ばあちゃんが子どもたちの面倒をみてくれています。そのお陰で安心して仕事もできるし、気分転換もできる。そう思うと、ばあちゃんには感謝の気持ちでいっぱいです。

日中は保育所に預けていますが、私が夜勤で家にいないことが多いので、子どもたちにはさびしい思いをさせているなって思います。そんなとき、ばあちゃんの存在は大きいって感じますね。



ばあちゃん(写真中央)を囲んで

これからも保育所に預けることになると思いますが、乳児保育は渡瀬保育所だけですよね。鮫川保育所でも乳児を預かってくれると助かるのですが…。共働きの家庭が多い時代ですから、保育所をもっと充実させてほしいですね。

家族が増えるということはうれしいことです。ばあちゃんにはもう少し苦労をかけちゃいますけどね。

仕事を持っていると、どうしても子どもと接する時間が限られてきます。時間のゆとりはないけれど、「心」にゆとりを持って子育てできたらいいなって思います。(談)

7

6日　国蝶オオムラサキの里づくり親子自然観察会（約60人が参加、ほっとはうす・さめがわ）
7日　鮫川村農業委員会委員選挙投票日（12人が無投票で当選）
7日　鮫川村消防団 消防庁長官表彰旗・日本消防協会竿頭綬受章祝賀会（村公民館）
7日　河川等環境美化作業（クリーンアップ作戦、村内一円）
10日　村議会臨時会（法定合併協議会「棚倉町・塙町・鮫川村合併協議会」の設置議案が可決）
11日　村保健センター建築工事安全祈願祭・起工式（赤坂中野字新宿地内）
15日　法定合併協議会「棚倉町・塙町・鮫川村合併協議会」設置調印式（棚倉町・協議会事務所）。３町村での合併についての協議が本格的にスタート



法定合併協議会設置調印式

29日　鮫川村が個人県民税40年連続完納の功績により知事感謝状を受賞（納税功労者等知事感謝状贈呈式、福島市）
31日　役場新庁舎完成に伴うカギ引渡式（新庁舎正面玄関）


新庁舎カギ引渡式

8

5日　役場新庁舎での業務を開始
15日　第24回鮫川花火大会（村商工会青年部主催、新宿トンネル付近）
18日　Ｎ響奏者による夏のコンサート（農業者トレーニングセンター）
19日　村議会臨時会（小学校統合に伴う「鮫川村立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例」が可決。先に統合が決まった４校と西山小との統合が決定）

9

1日　蛭田一氏(元村議会議長)勲五等双光旭日章叙勲祝賀会（村公民館）
2日　住民健康診査（～11日、各地区集落センターなど）
15日　鮫川村敬老会（1,029人を招待、農業者トレーニングセンター）
18日　村議会定例会（～24日）
19日　村内小学６年生の交流宿泊学習（～20日、ほっとはうす・さめがわほか）
22日　秋季清掃・道路河川愛護作業（村内一円）
29日　鮫川村消防団秋季検閲（青少年広場）

10

11日　鮫川村体育協会が社会体育優良団体として文部科学大臣表彰を受賞（東京都・霞ヶ関東京会館）
20日　第15回高原の鮫川うまいもの祭り（約3,000人が来場、鹿角平観光牧場）


高原の鮫川うまいもの祭り

22日　中の沢集落センター建築工事安全祈願祭・起工式（赤坂東野字大房地内・旧東野分校跡地）

11

3日　第７回鮫川村青少年主張大会（13人が出場、最優秀賞に東白川農商高校鮫川分校３年の蛭田幸恵さん、村公民館）
9日　第55回鮫川村文化祭集中行事（村公民館、農業者トレーニングセンター）



村文化祭（音楽公演会）

10日　火災防御訓練（渡瀬字青生野地内）
17日　第14回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）参加（総合62位、村の部11位）
20日　農道世々麦丸谷地線開通式（渡瀬字青生野・世々麦地内の農道起点）
24日　第13回鮫川村民駅伝競走大会（東石が５年連続７度目の優勝、村内ロード、詳細は14ページに掲載）

12

16日　農業経営改善計画認定書交付式（新たに４人が認定）
18日　村議会定例会（～20日）
31日　2002年の大みそか。2003年へカウントダウン

2002 ダイジェスト

村の1年を振り返る。

２００２年――。皆さんにとってどんな年でしたか。村では、役場新庁舎の完成、保健センターの着工など、各種事業が順調に進み、大きな飛躍の年となりました。さて、新しい年２００３年。今年も実りある１年になることを願って、２００２年の主な出来事を振り返ってみます。

1

1日　平成14年（2002）の幕開け
4日　平成14年鮫川村消防団出初め式（村公民館）
11日　交通死亡事故ゼロ2,000日達成（16日に県交通対策協議会長表彰伝達式、村公民館）


県交通対策協議会長表彰伝達式

13日　第54回鮫川村成人式（新成人72人が出席、村公民館）
27日　文化財火災防御訓練（富田字反田地内・富田八幡神社）
27日　第16回東京鮫川会総会（新会長に富田出身の岡部敬美さんが就任、東京・住友ビル）
30日　役場庁舎新築工事安全祈願祭（旧役場分庁舎跡地）

2

8日　鮫川村商工会創立40周年記念式典（村公民館）
13日　東白川地方三町村合併研究会第１回研究会（役場会議室）
24日　平成13年度納税表彰式（区長、組長など約200人が出席、村公民館）

3

3日　火災防御訓練（富田字二反田地内）
7日　村議会定例会（～14日）
13日　鮫川中学校卒業式
20日　鮫川幼稚園卒園式
22日　村内初の家族経営協定調印式（渡瀬字青生野・澤口和久さん一家、役場会議室）
22日　各小学校卒業式
25日　村議会臨時会
28日　保育所修了式（鮫川・渡瀬）

4

4日　保育所入所式（鮫川・渡瀬）
8日　小・中学校入学式
9日　鮫川幼稚園入園式
12日　鹿角平観光牧場開所
28日　春季清掃・道路河川愛護作業（村内一円）

5

3日　鮫川ふるさと春まつり（村ふるさとネットワーク委員会主催、～５日、鹿角平観光牧場ほか）
11日　東京鮫川会ふるさと探訪ツアー（～12日、ほっとはうす・さめがわほか）
13日　西部地区営農飲雑用水施設・塚本地区用水施設通水式（水源地）



西部地区営農飲雑用水施設通水式

6

2日　第12回さわやか高原ロードレース大会（約330人が参加、鹿角平観光牧場）
9日　平成14年度納税組長会議（区長、組長など約200人が出席、村公民館）
9日　町村合併を考える講演会（講師に関西学院大学教授の小西砂千夫氏、村公民館）
11日　村議会定例会（～13日、小学校統合に伴う「鮫川村立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例」が可決。富田・渡瀬・西野・鮫川の４校統合が決定）
30日　健康づくり夏季球技大会（農業者トレーニングセンター、青少年広場ほか）

4月から始まります 障害者支援費制度

1月6日から支給申請受付を開始

障 害者福祉制度はこれまで、行政が対象者の意見やニーズを判断してサービスの内容を決定する「措置制度」でした。

平成十五年四月から始まる「障害者支援費制度」では、障害者自身が利用する施設や事業者を自由に選択し、契約することによりサービスを利用する仕組みになります。

サービスを利用した際の費用については、「支援費」として村が指定事業者または施設に支払います（利用者負担があります）。

支援費制度で利用できるサービスは上表のとおりです。

■支援費制度の対象となるサービス

居宅サービス	身体・知的障害者
	居宅介護（ホームヘルプサービス）
	デイサービス
	短期入所（ショートステイ）
	グループホーム（知的障害者）
	障害児（18歳未満）
	居宅介護（ホームヘルプサービス）
	デイサービス
	短期入所（ショートステイ）
施設サービス	身体・知的障害者
	更正施設
	授産施設（小規模作業所を除く）
	療護施設（身体障害者）
	通勤寮（知的障害者）

支援費支給申請を受け付けます

支援費制度によるサービスを利用するには、サービスの種類ごとに「支援費支給申請」が必要になります。

村では、平成十五年一月六日から申請受付を開始します。

■申請受付・問い合わせ
村健康福祉課福祉係☎49-3113

村親善インディアカ大会 参加チーム募集

参加申し込みは1月24日（金）まで

村 体育協会では、第四回親善インディアカ大会の参加チームを募集しています。

日時・場所 平成十五年二月二日（日）午前九時開会・農業者トレーニングセンター

競技部門 ▼男女混成の部▼ファミリーの部

参加資格 ▼村内在住または勤務者▼村内のスポーツチームに所属し、村体育協会に加入している村外在住者▼小学生（おおむね四年生以上）

注意 ▼男女混成の部は、ゲーム中に女子が必ず二名出場すること▼ファミリーの部はゲーム中、常に親または大人（中学生以上）と小学生（二名以上）が一緒に出場すること▼一チームの選手登録は七人までとする

参加費 一チーム 千円

申し込み期限 平成十五年一月二十四日（金）

■申し込み・問い合わせ先
村体育協会事務局（農業者トレーニングセンター内）☎49-3295

税の申告が始まります

相談受付は2月13日～3月17日

平成十五年二月十三日（木）から三月十七日（月）まで、税の申告相談を行います。最寄りの会場でご相談ください。

この申告相談は、平成十四年の年間（一～十二月）の所得を申告していただくもので、平成十五年度の村県民税や国民健康保険税の課税の基礎となります。

申告が必要な方

▼自営業や農業など、事業を営んでいる方▼地代・家賃・配当金を受け取ったり、譲渡などの所得がある方▼給与や退職金以外の所得の合計額が二十万円を超える方▼二カ所以上の事業所などから給与の支払い受けた方▼国民健康保険の加入者

持参するもの

所得の種類、控除の種類によって必要な書類は変わります。

必ず持参するもの　▼本人の預金通帳▼印鑑（預金通帳に使用の印鑑）▼生命保険料や建物共済などの払込証明書

※所得の種類によっては、次の書類も持参してください。

①農業所得…▼収入の分かるもの▼平成十四年中に農機具などを購入した場合は契約書または領収書▼肉用牛売却所得の免税措置を受ける方は出荷証明書

②給与所得…▼源泉徴収票または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書や支払明細書

③営業・その他の事業所得…▼収入の分かるもの（売上帳など）▼経費内訳書および領収書（集計してきてください）

④不動産・山林所得…▼売買契約書または明細書

※控除を受ける方は次の書類が必要です。

①医療費控除…医療機関の領収書または支払い金額が証明できるもの（月ごとに集計してきてください）

②住宅取得特別控除…▼住民票の写し▼登記簿謄本や請負契約書の写し▼増改築の場合は、増改築等工事証明書▼借入金の年末残高証明書

申告相談受付会場

申告相談は、上表のとおり行います。最寄りの会場で相談できない場合は別の会場でも受け付けますが、前日までにご連絡ください。また、税務署から通知を受けた方は、白河税務署で申告してください。

■**問い合わせ**　村総務課税務係　☎49-3111

■申告相談の日時・会場

月	日	曜	時間	対象地区	会場
2	13	木	午前9時～午後4時	青生野	青生野集落センター
	14	金	〃		
	17	月	〃	渡瀬	渡瀬区集落センター
	18	火	〃		
	19	水	〃		
	20	木	〃	富田	富田区集落センター
	21	金	〃		
	24	月	〃	赤坂東野石井草	東石区集落センター
	25	火	〃		
	26	水	〃		
	27	木	〃	西山	西山区集落センター
	28	金	〃		
3	3	月	〃	赤坂西野	赤坂西野集落センター
	4	火	〃		
	5	水	〃		
	6	木	〃		
	7	金	〃	赤坂中野	村公民館
	10	月	午前9時～正午		
	11	火	〃		
	12	水	午前9時～午後4時	上記会場で申告できなかった方	
	13	木	〃		
	14	金	〃		
	17	月	〃		

各種表彰

▶**第5回交通安全東白川地方大会表彰（12月10日、棚倉町）**…斎藤輔男さん（赤坂東野字広畑）＝交通安全功労者／東白川農商高校鮫川分校＝交通安全優良校／県南西山スポーツ少年団＝交通安全優良団体／㈱森建設＝交通安全優良事業所／㈲藤運輸＝優良事業所▶**平成14年度中学生の税の作文コンクール**…須藤香織さん（鮫川中3年）＝白河税務署長賞▶**平成14年度火災予防絵画・ポスターコンクール**…津田優樹さん（鮫川中3年）＝白河地方広域消防本部消防長表彰（金賞）、福島県表彰（優良賞）／矢吹さおりさん（鮫川中2年）＝白河地方広域消防本部消防長表彰（金賞）／蛭田康暉さん（渡瀬小3年）、芳賀七穂美さん（渡瀬小4年）＝白河地方広域消防本部消防長賞（銀賞）

教育

鮫川村奨学基金の奨学生を募集します

鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

募集期間　平成十五年三月三日(月)～三十一日(月)

応募資格　▼鮫川村に引き続き五年以上住んでいるか、住んでいたことがある方▼高等学校、高等専門学校および大学、短期大学などに在学または今春入学予定の方▼経済的理由により修学が困難と認められること▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額　▼高等学校・各種学校（一～三年）…二万円以内▼高等専門学校…三万五千円以内。ただし、第三学年までは二万円以内▼大学・短期大学…三万五千円以内

貸与始期・期間　平成十五年四月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還　貸与は無利子で、卒業後六カ月から毎月、十年以内に償還すること（全部または一部を一時償還することができます）

奨学生の決定　選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

■問い合わせ　村教育委員会教育課教育総務係☎49-3151

もうすぐ1年生

平成15年４月に小学校へ入学する児童は、平成８年４月２日から平成９年４月１日までに生まれたお子さんです。

平成14年12月１日現在の調べで、入学予定児童は次の30人です。名前が間違っていたり、漏れていましたら、１月24日(金)までに村教育委員会教育課教育総務係（☎49-3151）にご連絡ください。

■平成15年度小学校入学予定児童

（　）は保護者・敬称略

▶青生野小（２人）…笹島達也（兼光）　笹島渚（幸雄）

▶鮫川小（28人）…谷中美月（正人）　関根崇文（政一）　矢吹京香（好明）　生田目佳哉（敦弘）　森優一郎（栄樹）　矢吹ゆかり（浩美）　田子友博（宣広）　前田伽恋（章）　田子和樹（政一）　岡部孝司（憲司）　中川西光司（寿彦）　湯座萌夏（和志）　吉保静華（広幸）　矢吹みのり（かおり）　矢吹綾香（仁）　生田目凌雅（吉康）　藤田和希（勝美）　阿久津大地（伸安）　鈴木慎也（孝夫）　石井智大（久次）　三瓶健太（格吉）　高久幸恵（美智男）　藤田好範（芳明）　菊地舞（辰雄）　北條瑞希（真澄）　前田桜（正浩）　前田啓晶（丙午）　坂本大地（好功）

第７回
鮫川村青少年
主張大会

最優秀賞受賞作品

失敗を恐れずに

蛭田幸恵さん

ひるた・ゆきえ　東白川農商高等学校鮫川分校３年。渡瀬字田野上在住。

何事も、やってみようとすること、頑張ることは、大切なことだと思います。なりふり構わず、人目を気にしないで頑張ることは、恥ずかしいことだと思っている人がいるかもしれません。しかし、頑張った分だけ自分のためになる、自分に力がつくと思えば、捨てたものではないと思いませんか。

私は高校一年の十月から今年の九月までの二年間、副会長、生徒会長として生徒会活動をしてきました。「今までとは違ったことをしてみたい」、そう思ったのがきっかけです。はじめは、正直言って簡単なことだと勝手に思い込んでいました。どうせ前回の記録を参考に計画して運営するだけだろう。先生が手伝ってくれるだろう。きっと楽な仕事だろう…と。しかし、実際に活動をしてみると、そう思っていた自分が恥ずかしくなりました。

まず、自分たちで企画することの大変さ。前回の記録などを参考にはするものの、全く同じという訳にはいきません。行事によっては、何週間も前から試行錯誤を繰り返し、どうしたらみんなに楽しんでもらえるのか、どんなふうにしたら行事がスムーズに進行できるのか、などを役員のみんなと話し合います。計画をしっかり立てておかないと、後々、大慌てする原因にもなります。私はここで、人の意見を大切にすること、見通しを立てて行動することの重要さを学びました。

次に、様々な準備をすることの大切さです。何がどこで、どのくらい必要なのか。それは、学校にあるものなのか、借りてくるものなのか、買わなくてはいけないのか。一概に準備といってもいろいろなものがあります。当日困らないようにする。これが準備の大切なところです。

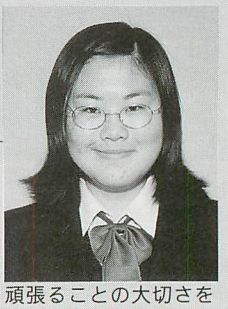
そして、進行することの難しさ。人はマニュアル通りには動いてくれません。いくらしっかり企画、準備したつもりでも、本番になると見落としがある場合があります。その時は、慌てず臨機応変に対応していくしかありません。しかし、スムーズに進行させるためには、経験を重ねないとなかなかうまくいきません。一朝一夕にはできないのです。

生徒会に入って、痛感したことがあります。それは、「生徒会の完璧は、一般生徒の普通」ということです。生徒会長になって、人を動かすことの難しさも知りました。〝楽〟だと思っていた生徒会は、一変して〝大変〟なものになったのです。

しかし、現在任期を終えてみると、大変だったと思う反面、とても充実していたし、成功した時の達成感は言葉では表しようがありませんでした。そして、学んだこともたくさんありました。協力すること、人の意見を聞き入れること、自分の意見をはっきり言うこと、やってみようとすること、一生懸命頑張ること。頑張って、頑張りすぎて、空回りしたり、つまずいたり、休んだりしながら、それでも頑張るということ。これらは普段の生活でも大切なことではないでしょうか。

二年間の生徒会活動を通して、私は変われたと思います。人の顔色をうかがっていたころ、まわりと協力するのが苦手だったころとは違います。失敗を恐れていたころとは考え方も少し変わりました。私がなるほどと思ったことわざの中に、「失意泰然得意淡然」という言葉があります。「物事がうまくいかなくても、あせらず時節の到来を待つべきだ。うまくいっても、つつましい態度で当たるべきだ」ということです。私は、失敗しても、次に生かそうと気持ちを新たに頑張ればいいし、成功したら次も頑張ればいい。勉強していても、生活していても、これをやってみようと思ったら、頑張ることが大切なんだと思います。

私も就職の内定を頂き、四月からは社会人になります。まだ不安もありますが、期待も多くあります。「失意泰然得意淡然」の言葉を胸に刻み、これからのチャンスを無駄にすることなく、毎日をはりきって、生き生きと生きていきたいです。



頑張ることの大切さを主張した蛭田さん

1 NEWS

東石が5年連続7度目のV

第13回鮫川村民駅伝競走大会

村体育協会主催の「第十三回鮫川村民駅伝競走大会」は十一月二十四日、青生野小前をスタート、役場前をゴールとする十五区間、三十二・九キロのコースで行われました。

大会には地区体協単位の七チームが出場。レースは、中盤でトップに立った東石が二位以下を大きく引き離し、五年連続七度目の優勝を果たしました。

総合順位 ①東石（2時間10分13秒）②中野（2時間14分52秒）③西野（2時間20分15秒）④西山⑤富田⑥青生野⑦渡瀬

区間賞 1区…圓井敏彦（中野）2区…矢吹智（西野）3区…鈴木宏幸（西野）4区…高木勝人（中野）5区…有賀浩美（東石）6区…矢吹彩（中野）7区…円井義人（東石）8区…斎藤利己（東石）9区…関根明美（西山）10区…藤田正人（東石）11区…田中なつき（東石）12区…蛭田彩子（渡瀬）13区…本郷政希（東石）14区…円谷政隆（富田）15区…小山田忠吉（富田）



青生野小前をスタートする小学生男子

2 NEWS

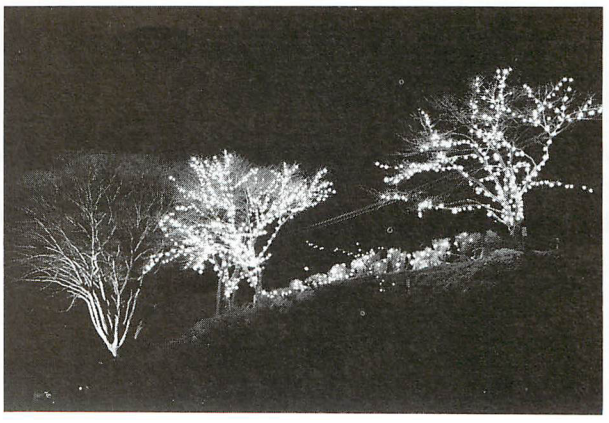
年末年始を明るく

村内に2つのイルミネーションが点灯

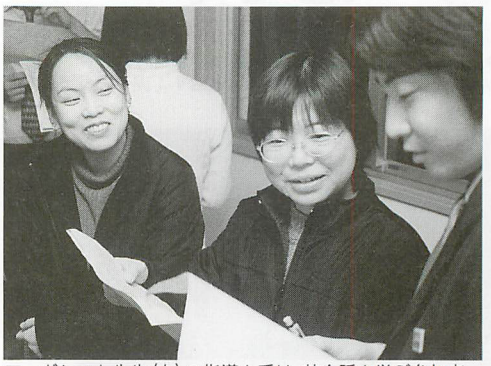


【写真上】
設置場所 遠ケ竜ふれあい公園内の水車小屋（赤坂東野字遠ケ竜地内）
点灯期間 12月15日（日）～1月13日（月）
点灯時間 午後4時30分～翌朝5時
設置団体 遠ケ竜若衆会（森元良会長）

【写真下】
設置場所 村公民館駐車場わきの鮫川沿い
点灯期間 12月5日（木）～1月5日（日）
点灯時間 午後5時～9時
設置団体 村商工会青年部（矢吹浩美部長）



3 NEWS 国際人への第一歩
マーガレット先生の英会話教室


マーガレット先生（左）の指導を受け、英会話を学ぶ参加者

村教育委員会と公民館主催の「英会話教室」は十一月十一日から二十五日まで合わせて五回、村公民館で開かれました。

今回は一般成人が対象で六人が参加。鮫川中語学指導助手のマーガレット・ルック先生が講師を務めました。

基礎的な日常英会話のほか、レストランでの注文や買い物の仕方、タクシーの乗り方など、海外旅行で役立つ英会話を学びました。

4 NEWS 一流の歌唱と演奏楽しむ
青少年劇場が西野・西山小で公演

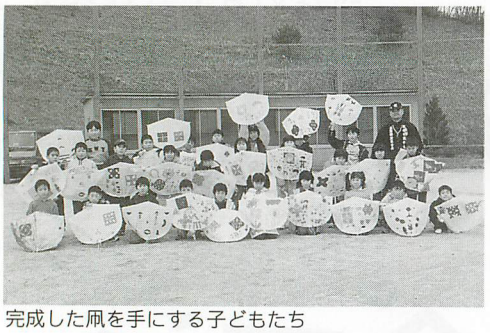

二十弦箏（琴）の演奏を楽しむ児童たち

財団法人青少年文化センターの青少年劇場小公演「ひとりオペラ・ベロ出しチョンマ」が十一月二十二日、西野小・西山小の二校で開催されました。

ひとりオペラとは、一人で演じるプロの声楽家（語りと歌）と二十弦箏（琴）のアンサンブルによるドラマを楽しむもので、今回は「浜辺の歌」やイタリア民謡などを聴いたあと、「ベロ出しチョンマ」という物語のオペラを楽しみました。

児童らは、一流の歌唱と演奏に熱心に耳を傾けていました。

5 NEWS 小学生が凧（たこ）作りに挑戦
チャレンジスクール第6回講座


完成した凧を手にする子どもたち

村公民館主催のチャレンジスクール第六回講座は十一月三十日、農業者トレーニングセンターで行われ、小学生約三十人が凧（たこ）作りに挑戦しました。

奥州磐城凧の会代表の佐藤功二さん（塙町在住）が講師を務め、角材と竹ひご、和紙などを使って「オランダ凧」を製作しました。

引き続き、青少年広場に移動し、思い思いに凧あげを楽しみました。

6 NEWS 汚染されていません
東京都立衛生研究所が米を調査分析


アイガモを使った水田除草を行っている高野さんの水田

東京都立衛生研究所は昨年、全国の清浄地域で栽培されている米中のカドミウム・銅・ヒ素濃度を調査し、分析結果を研究年報にまとめました。

その中で、十年前から無農薬有機栽培に取り組んでいる西山成苗組合・高野博光組合長の四圃場の米が調査試料に。

分析の結果、カドミウム濃度は〇・〇〇ｐｐｍもしくは〇・〇一ｐｐｍ（環境汚染の判断尺度とされる米中カドミウム濃度は〇・四ｐｐｍ）、また、銅・ヒ素濃度についても調査平均値を大きく下回り、非汚染米であることが数値として示されました。

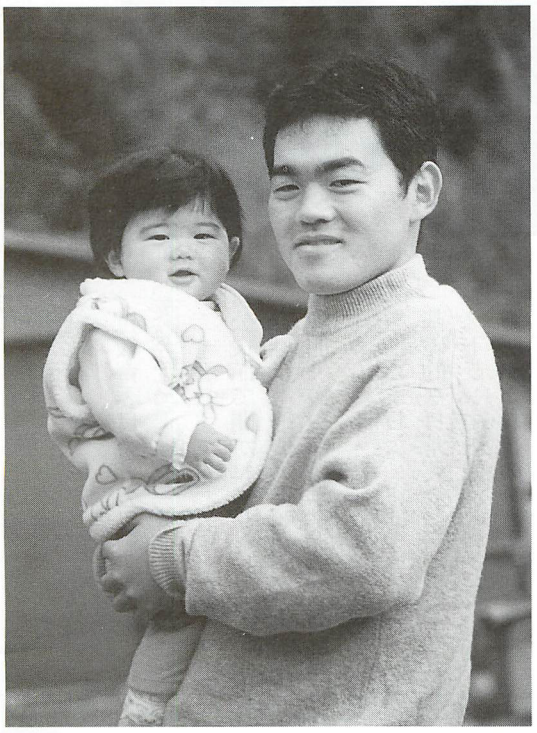
村民の皆さんが作るコーナーです。

みんなのページ

関根　忍さん

Shinobu　Sekine

せきね・しのぶ●昭和49年12月生まれ。西山字水口在住。関根軌道工業㈱勤務。「子育ては楽しいですね」と話す１児のお父さんです。



村民［随想］リレー ㊿

娘と一緒のお風呂が今、一番の楽しみです。

大学を卒業し、棚倉町の建設会社に五年間務めていました。昨年五月から父の会社に入社し、現在、主に現場で働いています。前の建設会社とは仕事の内容が異なるため、一からの出発となり戸惑いもありますが、みんなと一緒に頑張っています。夜勤が多い仕事なので、多くの人が寝ている間に仕事をしていると、とても「仕事をしているぞ」という実感がわきます。

話は変わりますが、わが家は四世代同居の八人家族です。昨年二月に娘が生まれ、ますますにぎやかになりました。私の今一番の楽しみは、十カ月の娘と一緒にお風呂に入ることです。最近は夜勤が続き、なかなか一緒に入ることができなくて残念ですが、どんなに仕事で疲れていても、娘の元気な笑顔を見ると、疲れも忘れてしまいます。いろんなものに興味を持ち始め、動き回っている娘です。これからの成長がとても楽しみです。

家族のため、自分のために、これからも仕事を頑張りたいと思います。

次は、我妻啓子さん（西山）にバトンタッチ！

俳句

追憶の古里の川雪深し　中井　恒峯
陶の里一戸一戸に姫椿　金沢　暁舟
初活けの切味の澄む花鋏　矢部　正子
夕空の早くも雪の来る気配　山本　朗史
盆栽の成り雪落とす朝かな　鈴木　友蔵
大雪や廂に立てる補助柱　小山田清哲
稲架けへ脱穀まがい群雀　北條素人坂
ほんのりと香る蓮根の花模様　斎須　信子
真白にガラス戸凍みし朝の部屋　黒田　寿香
ドカ雪に何年ぶりかと指を折る　小松ハルエ
「大雪」に違わぬ雪の恨めしや　山本五十鈴

短歌

秋風と老一人乗せ走り行く定期バスよ村の静けさ　赤坂　朝子
あれこれと言葉探して辞書をひく楽しみわれは今に覚えリ　前田　栄美
腰曲げて電車に乗ればためらわず若き外人席立ちて呉れる　岡部　シゲ
拉致者の一時帰国に沸きたれど残る課題の軽くはあらず　松本　一郎
八十路過ぎ身を引き締めて福祉にも頼らず今年も残り少なし　鈴木　クニ
スーパーに総べてを揃えて食べて居る見えぬ農薬気にかけ乍ら　前田喜三子
文明の利器多かりき現代も吾は

情報の泉

わくわく

WAKU－WAKU

募集

●鮫川村青年会　会員募集　募集対象…18歳以上の青年(男女)／募集期間…随時／会費…年1,000円／主な活動…ボウリング大会、ボランティア活動、成人式協力、スポーツ研修(スキー・スノーボードなど)／連絡先…会長・矢吹智広（役場総務課内）☎0247-49-3111

●福島県学生寮 平成15年度入寮者募集　学生寮の所在地…男子寮＝千葉県松戸市、女子寮＝東京都渋谷区／募集人員…男子30名・女子20名程度／募集期間…平成15年１月24日(金)まで／入寮時期…平成15年４月１日以降／詳細…事務局(福島県教育庁教育指導課内)☎024-521-7775

案内

●イルカコンサート　日時…２月23日(日)18:00開演／場所…棚倉町文化センター「倉美館」／入場料…5,000円(全席指定)／詳細…倉美館☎0247-33-9610

●県立美術館・特集展示「斎藤清 墨の世界」　木版画家として知られている斎藤清は、墨画の世界でも独自の境地を切り開きました。本展では、版画作品との比較を交え、斎藤清の自由な墨の世界を50点余りの作品で紹介します。／期間…２月２日(日)まで／場所…福島県立美術館(福島市森合)／詳細…☎024-531-5511

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。詳しくは総務課広報担当まで。



セピア色の思い出 ㊱

昭和24年1月3日

鮫川小学校（国民学校）同級会記念

提供／矢吹一男さん（赤坂西野字大塩在住・72歳）

昭和二十四年一月三日、鮫川小学校（国民学校）高等科昭和十九年度卒業生で第三回同級会を開催し、矢吹孝之助先生を囲んで撮影した思い出の写真です。

私たちは、支那事変が始まった昭和十二年に入学し、終戦の年の昭和二十年に卒業。当時はまさに、戦争の真っ只中での学校生活でした。

四年前には古希（七十歳）を祝う同級会を開催。その後も毎年同級会を開き、現在も親ぼくを深めています。（矢吹）

こだわり薪の風呂焚く　関根キヌ子
何時までを続く農なる振る鍬の　北條　平
楔（くさび）は緩び柄は細りたり　収穫の終る田の畦用済みの案山子寝かされ霜冠り居る　家満寿
頂上のぐるりに広ごる展望は地中の真ん中に吾れは立てリと　鷺野谷　満
散る花の中に毅然と咲く一花黄菊を友の墓前に供う　大平　太平
旅をゆく甲子高原は下り坂突っ込む如し車は紅葉に　坂本　雪絵
奨励賞トロフィーを持ち万雷の拍手浴びたり詩吟の孫は　増子　紗久
文化祭丹精込めし作品に心打たれて立ち止まりたり　蛭田　光江
靖国で会おうと別れし戦友の住所は不明記事録燃やして　蛭田　浩市
山の端に茜の入り日うすれゆき平凡に終わるわれの一日　関根　米子
この里に暮らし慣れたる六十年愉しみ生きん残生も亦　根本　恵智
支持率が微増しており小泉の改革路線を国民は捨てず　前田　初
寝もやらず父を看取りし二か月は幸せだったと洩らしし母よ　森　芳子
西に二つ東に一つ青白き星の残れる冬野をあゆむ　芳賀　常夫
愛しみて育てた猫のミルなれば悪戯盛りにも弁う行儀　関根　瑞恵
友として雑談するが愉しみに訪うも不在の鍵かかりいて　本郷　松子

1月号 くらしの情報 INFORMATION

いきいき生活、応援します。

募集

久慈川水系の川に関する写真を募集します

福島県では現在、久慈川圏域河川整備計画案の策定作業を進めています。

そこで、昔から現在まで、久慈川、川上川、渡瀬川など久慈川水系の川がどのような風景をなしてきたのか、人々にどのように利用されてきたのか（川遊び、釣りなど）、どのような災害を受けたか、などが分かる写真を広く募集し、策定の参考にしたいと思います。

そのような写真をお持ちで貸し出しができる方は、何年ごろ、どこで撮影したかを記載し、鮫川村役場建設課までお届けください。

募集期間　平成15年1月24日（金）まで

■問い合わせ　県南建設事務所河川砂防課第2係☎0248-23-1628

年金

国民年金保険料は控除の対象になります

確定申告の時期になりました。平成14年1月から12月までに納めた国民年金の保険料は、「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。

申告できるのは、平成14年分の保険料のほかにも、過去の期間で未納や免除を受けていた場合も含めて、平成14年中に納めた全部の保険料納付額です。

源泉徴収票が送付されます

国民年金や厚生年金保険などから支給される老齢または退職を支給事由とする年金（老齢給付）を受けている方には、1月末ごろまでに社会保険庁から源泉徴収票が送付されます。

この源泉徴収票には、平成14年2月から平成15年1月までに支払われた年金額と、年金から差し引かれた税金や介護保険料額などが記載されています。

いきいき健康通信

10人に1人が糖尿病？

村保健婦　鈴木芳子



10年ほど前、山形県舟形町で40歳以上の全住民を対象に「ブドウ糖負荷試験」（糖尿病の検査）を実施したところ、10人に1人が糖尿病であるという結果が出たそうです。鮫川村に置き換えて計算すると、280人が糖尿病であると予測されます。

糖尿病は、自覚症状がないまま進行し、高血糖（血糖値が高い）状態が続く病気です。この状態を放っておくと、やがて腎症、網膜症、神経障害などの合併症に苦しみ、失明したり、人工透析が必要になることもあります。また、高血糖は動脈硬化を加速させるため、心筋梗塞や狭心症、脳梗塞が起こりやすくなります。

「空腹時血糖値」が高い糖尿病の人は正常の人の2倍、心筋梗塞や脳梗塞が起こりやすく、「食後血糖値」が高い人は、正常の人の3倍という結果が出ているそうです。つまり食後血糖値が高い人は、糖尿病が軽くても動脈硬化が進むということです。

血糖値を下げるには、定期的に身体を動かすことが効果的です。筋肉量が増え、太めになった筋肉が糖質を吸収します。

スウェーデンで以前、血糖値が境界型の人を2グループに分け、片方のグループには6カ月間、運動を徹底したそうです。すると、6カ月後に糖尿病発症率が半分に、さらに6カ月後には心筋梗塞発症率が半分に減ったそうです。このことにより、運動が病気の発症を防ぐことがわかりました。

また、食後の高血糖を改善する薬もあります。心配な方は医師に相談し、必要なら薬の助けを借りてでも血糖値を正常にしていくことが大切です。一生使う大事な血管です。大切にしましょう。

村では、11月から村内29会場で個別の健康相談会を開催しています。お気軽にご相談ください。

役場の電話番号

0247-49-3111（代表）

ファクシミリ	49-2651
ホームページ	http://samegawa.site.ne.jp/
Eメール	samegawa@ninus.ocn.ne.jp

【直通電話番号】

総務課	49-3111
住民課	49-3112
健康福祉課	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
建設課	49-3116
環境衛生課	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
公民館	49-3151
農業者トレーニングセンター	49-3295
鮫川幼稚園	49-2358
学校給食センター	49-2113
鮫川保育所	49-2056
渡瀬保育所	48-2050
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555

複数の年金の支給を受けている方や年金以外に所得がある方は、確定申告が必要です。2月初旬になっても源泉徴収票が送付されない場合は、社会保険事務局にお問い合わせください。

なお、障害年金や遺族年金を受けている方には送付されません。

■年金に関する問い合わせ
福島社会保険事務局白河事務所☎0248-27-4164、村住民課国保年金係☎49-3112

防災無線

放送の内容を電話で確認できます

防災無線の放送を聞き逃した場合、最新の放送に限り、その内容を電話で確認することができます（定時放送だけでなく、臨時放送や火災発生時の緊急放送も含みます）。

電話番号は次のとおりです。

電話番号 0247-49-2711

戸別受信機の電池切れに注意

防災無線の放送終了時に、戸別受信機から「プップップッ」という音が聞こえたり、電源ランプが赤の点滅に変わった場合は電池切れです。新しい乾電池（液漏れのしにくいアルカリ乾電池をお勧めします）に取り替えてください。そのままにしておくと、停電時に放送が聞こえなくなります。

また、受信機の故障などについては、役場総務課総務係にご連絡ください。

■防災無線に関する問い合わせ
村総務課総務係☎49-3111

農業委員会から

農業委員会委員選挙人名簿登載申請

村農業委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員の選挙人名簿登載申請を受け付け、村選挙管理委員会に提出しています。

別に配布する登載申請書に必要事項を記入し、組長さんを通じて農業委員会事務局に提出してください。

提出期限 平成15年1月10日（金）まで

選挙人名簿登載資格
▼平成15年1月1日現在、鮫川村に住所があり、平成15年3月31日までに満20歳に達する人（昭和58年4月1日以前に生まれた人）▼10アール以上の農地を耕作している人とその配偶者および同居親族▼年間おおむね60日以上、耕作に従事する人

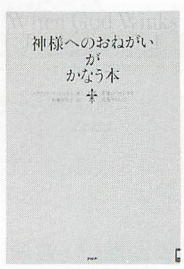
■問い合わせ 村農業委員会事務局☎49-3197

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介



十二支のはじまり（岩崎京子文、教育画劇）…十二支の動物たちがお正月の朝、一番のりをめざして神様のところへ行きます。「なんで、ね・うし・とらなの？」不思議に思ったお子さんに読んであげてください。



「神様へのおねがい」がかなう本(スクワイア・ラッシュネル著、PHP研究所)…偶然は理由もなく起きるのではない。偶然はたったひとつのことを伝えてくれる。「あなたはひとりぼっちではないよ」と。迷っても、悩んでも大丈夫！「きっとうまくいく」スピリチュアルな方法がある本です。

お誕生

11月届け出分・敬称略


藤田（ふじた） 透伍（とうご）／男
平14.10.29生
住所／本坂
保護者／正義・紀子


根本（ねもと） 花梨（かりん）／女
平14.11. 2生
住所／東前田
保護者／修司・希


小湊智恵美（こみなとちえみ）／女
平14.11. 6生
住所／宿ノ入
保護者／成樹・洋子


三瓶（さんぺい） 加織（かおり）／女
平14.11.12生
住所／青生野
保護者／和則・ゆかり

おくやみ

11月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
水口	市川 正	11. 2	85歳
馬場	鈴木 輝男	11. 2	81歳
戸倉	関根チヨ子	11. 8	68歳
発地岡	高野 キン	11.11	89歳
押野	水戸 啓一	11.21	55歳

人の動き

12月1日現在・（ ）は前月比

人口	4,655人	(－ 1)
男	2,304人	(－ 5)
女	2,351人	(＋ 4)
世帯	1,117戸	(± 0)

寄付

11月受理分・敬称略

▶社会福祉事業のために(金員)…市川正尚（水口）鈴木輝司（馬場）関根安芳（戸倉）高野晴一（発地岡）佐久間日出夫（大根屋敷）ふる里文化芸能クラブ（有賀華子代表）**▶さぎり荘に(化粧石けん)**…関根高市（戸草）**▶さぎり荘に(栓抜き)**…岡部晃（広畑）**▶ひだまり荘に(梨5箱)**…板橋源良（道少田）

編・集・後・記

▶あけましておめでとうございます。本年も「広報さめがわ」をよろしくお願いします。▶さて、年の初めをおめでたい話題で…ということで、今年、出産を予定している方々を取材しました。▶「子どもたちの寝顔を見ていると、産んでよかったなって思います」。これは土手内智子さんの言葉です。私も2人の子を持つ父親として、その何気ない一言が心に響きました。（舟木）

C A L E N D A R

生活情報カレンダー

日	曜	行事など	保健関係
		1月	
1	水	平成15年元旦 図書館休館日	㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 塙厚生病院（塙町）☎43-1145
2	木	図書館休館日	㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 木村医院（矢祭町）☎46-3528
3	金	図書館休館日	㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165
4	土	村消防団出初め式…公民館 図書館休館日	
5	日		㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 中島医院（塙町）☎43-0373 中島病院（石川町）☎26-3415
6	月	役場仕事始め 図書館休館日	
7	火		ふれあいリハビリ教室…9:30～15:00 さぎり荘
8	水	幼稚園・小中学校第3学期始業式	栄養教室・健康相談…9:30～ 関口集会所
9	木		栄養教室・健康相談…9:30～ 江竜田公民館
10	金		社会復帰支援事業(やまぶきの会) …10:00～14:00 さぎり荘
11	土		
12	日	村成人式…10:00～ 公民館	㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 中島病院（石川町）☎26-3415
13	月	図書館休館日	㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 車田病院（塙町）☎43-1019
14	火	図書館休館日	栄養教室・健康相談…9:30～ 渡瀬区集落センター
15	水	渡瀬保育所開放日	栄養教室・健康相談…9:30～ 福原集会所
16	木	幼稚園保育参観日 渡瀬保育所開放日	1歳6か月児・3歳児健診…13:30～ 公民館
17	金		栄養教室・健康相談…9:30～ 官沢集会所
18	土		
19	日		㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415
20	月	心配ごと相談…10:00～15:00 公民館 行政相談…13:00～15:00 公民館 図書館休館日	4か月児・10か月児健診…13:30～ 塙厚生病院
21	火		ふれあいリハビリ教室…9:30～15:00 さぎり荘
22	水		さくらんぼ教室…9:30～ さぎり荘
23	木		栄養教室・健康相談…9:30～ 真坂公民館
24	金		栄養教室・健康相談…9:30～ 大塩集落センター
25	土		
26	日	文化財火災防御訓練…9:30～ 赤坂家長屋門(渡瀬)	㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 中島医院（塙町）☎43-0373 大野病院（石川町）☎26-1181
27	月	図書館休館日	栄養教室・健康相談…9:30～ 中野区集落センター 乳幼児発達観察相談会…13:50～ 塙町公民館
28	火		栄養教室・健康相談…9:30～ 馬場集会所
29	水		
30	木		栄養教室・健康相談…9:30～ 西山第一集会所
31	金		
		2月	
1	土		
2	日	村親善インディアカ大会…9:00～ トレーニングセンター	㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 木村医院（矢祭町）☎46-3528 中島病院（石川町）☎26-3415
3	月	図書館休館日	
4	火		ふれあいリハビリ教室…9:30～15:00 さぎり荘
5	水	保育所開放日(鮫川・渡瀬)	
6	木		

※㊡は休日当番医

広報さめがわ 平成15年1月号(第585号)
発行■福島県鮫川村　編集■総務課　〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5　TEL0247-49-3111　FAX0247-49-2651